

JICA地球ひろば オンライン講演会

世界に広がり続ける、 楽しく学ぶ防災教育の輪

～イザ！カエルキャラバン！を事例に～

2021年6月9日

NPO法人プラス・アーツ

永田 宏和



デザイン・クリエイティブセンター神戸
副センター長

株式会社top都市文化創造研究所代表

NPO法人プラス・アーツ理事長

永田 宏和 ながたひろかず

企画・プロデューサー

(建築・まちづくり・アートイベント)

1968年兵庫県西宮市生まれ

91年大阪市立大学建築学科卒業

93年大阪大学大学院修士課程修了

同年株式会社竹中工務店入社

2001年2月株式会社竹中工務店退社

同年3月『top都市文化創造研究所』設立

2006年7月『NPO法人プラス・アーツ』設立

同年1月『top都市文化創造研究所』株式化

2012年8月デザイン・クリエイティブセンター

神戸(通称KIITO)副センター長に就任

【受賞歴】

21世紀まちづくり賞受賞(2008年度)

パートナーシップ大賞グランプリ受賞(2008年度)

「防災まちづくり大賞」受賞(2010年度)

まちづくり法人国土交通大臣表彰(2012年度)

国際交流基金「地球市民賞」(2014年度)

JICA理事長賞(2019年度)

1

2

地域豊饒化における 「風」「水」「土」 そして、「種」の話

まちづくりやコミュニティ醸成、
地域防災力向上などの分野で、
地域支援、国際協力をする際の大切
な考え方(フィロソフィー)

地域の人たちが、
お互い仲良く、生き生き暮らす
元気なまちになることを、
私たちは、

「**地域活性化**」とは言わず、
「**地域豊饒化**」と言います。

3

4

地域豊饒化には、
「風の人」「水の人」「土の人」
の存在が不可欠です。



そして、
それぞれの**「人」**には、
それぞれの**「作法」**があります。

“水”の人は

その土地に寄り添い、種に水を
やり続ける存在。中間支援的存在。



“土”の人は

そこに居続ける存在。
しっかり根を張り、活動し続ける存在。

“風”の人は

その土地に「種」を運ぶ、
刺激を与える存在。



5

6

わたしは、「風の人」です。

地域には、「水の人」が必ずいます。

しかし、「風の人」がいません。

いい種がなくて困っています。

いい種に必要不可欠な2つの条件

について今からお話しします。

7

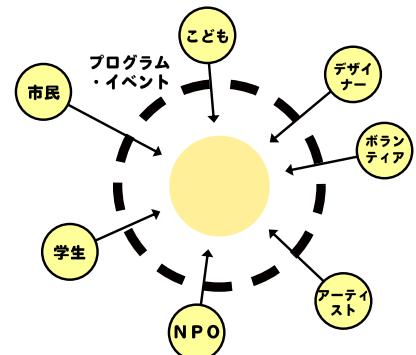
不完全プランニングのすすめ

「風の人」が運ぶ、いい「種」とは?
極意 その1

8

まちづくり活動において、
地域住民の積極的な参加や交流を
促すプログラムは、
こんな不完全なカタチが
いいんじゃないかと・・・

9



10

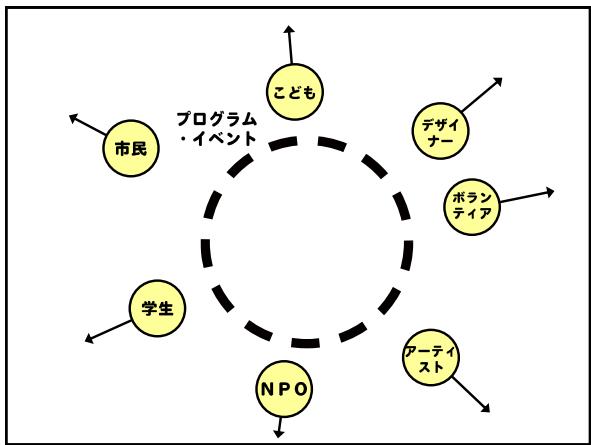
「不完全プランニング」とは、
つまり完成されたパッケージに
なっていないということ。
隙だらけ、穴だらけの「不完全」。
だから、みんなが関わる、
みんなで一緒にてくれる、
「みんなのもの」になり定着する。

11

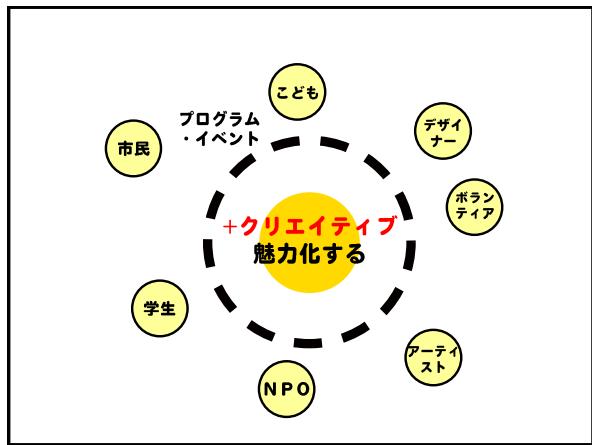
「+クリエイティブ」という手法

「風の人」が運ぶ、いい「種」とは?
極意 その2

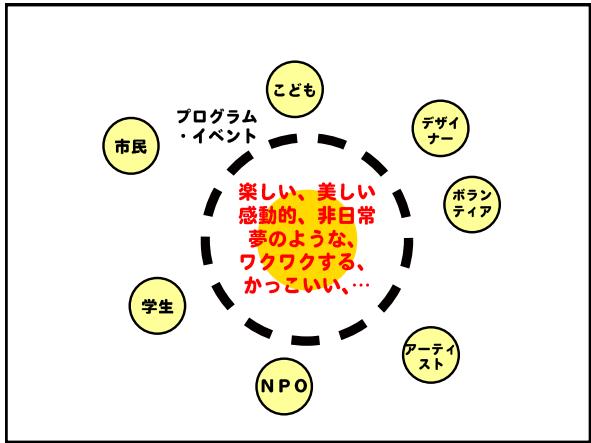
12



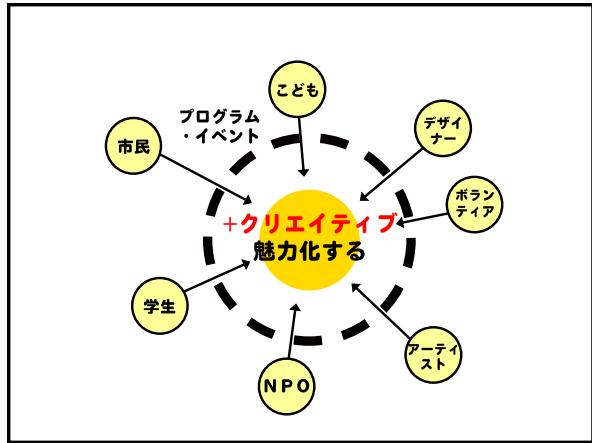
13



14



15



16

クリエイティブの意味は
「創造的な」
つまり、
「新しい何かを創り出す」こと。
そして、「創り出す」ために
「既存のものをぶち壊す」という
意味も、その語源に存在する。

17

最近の仕事の潮流は…、

- 地方創生（地方活性化）
- コミュニティ再生
- 空き家活用（リノベーション）
- 啓発ツール、マニュアル刷新
- 顧客サービスWEBリニューアル

…など

共通点は？なんだかわかりますか？

18

そうです…。
すべて、
ゼロから新しく何かを創り出す
ことではなく、
今ある何かを作り直す、焼き直す
ことなのです。

19

そのためには、
これまでの事業やプログラムを

- ・根元から考え直してみて
- ・既成概念にとらわれず
- ・広い視野で
- ・違う角度から
- ・情熱と愛情を持って

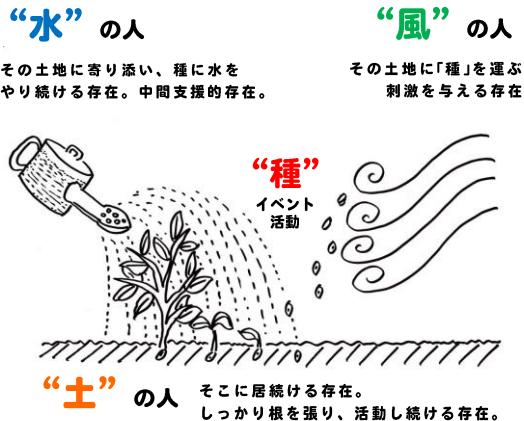
考えてみることが大切。

20

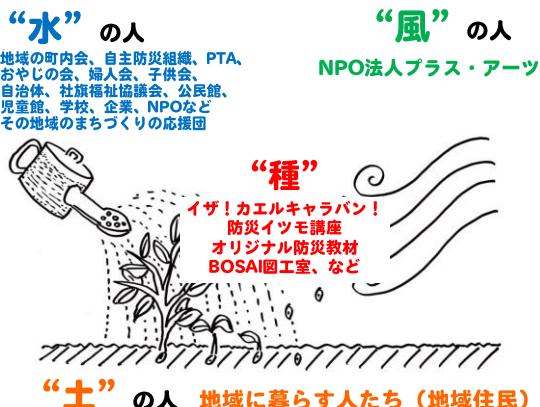
そして、**デザインを注入し、**
事業やプログラムに
強度を与えて、
より伝わりやすくする。

それが「+クリエイティブ」の
本質的な意味なのです。

21



22



23

+arts
NPO法人プラス・アーツ

24

「+arts (プラス・アーツ)」とは、
創造的に取り組むこと。
つまり、既成概念に捉われず、
新しい発想で取り組むこと。
防災分野で創造的な活動を
幅広く展開しています！

25

楽しみながら、しっかり学ぶ。
ファミリーで賑わう、新しい防災訓練。



イザ!
カエルキャラバン!
MESSAGE FROM 1995 AT KOBE

26

「イザ！カエルキャラバン！」とは



27

「イザ！カエルキャラバン！」のシステム



28

「防災の教訓」に関する調査



29

「防災の教訓」に関する調査



30

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

教訓を楽しみながら学ぶプログラムに

● 被災者に教えてもらった防災の知識・技

「お皿にラップを広げて」
「ジャッキが役に立った」
「とにかくそこにあるもので運んだ」

紙食器づくり ジャッキアップゲーム 毛布で担架タイムトライアル

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

イザ! カエルキャラバン! で実施しているプログラム（技を学ぶ体験プログラム系）

- 水消火器的当てゲーム
- 毛布担架タイムトライアル
- ジャッキアップゲーム
- 紙食器づくり

31

32

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

イザ! カエルキャラバン! で実施しているプログラム（知識を学ぶ教材・カードゲーム系）

- 防災カードゲーム「なますの学校」
- 防災カードゲーム「ジャッフル」
- 防災間違い探し紙芝居
- 風水害差し替えゲーム

33

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

「イザ! カエルキャラバン!」のシステム

34

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

イザ! カエルキャラバン! の遊び方

- 1 おはなくなったおもちゃをもってこよう!
- 2 かえっこパンくでカエルポイントに交換!
- 3 ポイントでおもちゃとかえっこ!
- 4 防災プログラムを体験すると、ポイントがもらえる!
- 5 ポイントをためて、オークションに参加!

35

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

「イザ! カエルキャラバン!」の告知の方法

● 「楽しそう！」と思わせる告知チラシ

36



37



38



39



40



41



42

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

地域での取り組み事例：沖縄県若狭地区
キャラクターから地域で考えたオリジナルイベントが誕生！

全てのツールを手作りし、沖縄版にローカライズ！
公民館を中心となり地域の方と開発・準備を行い実施。

43

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

学校との取組み事例：百合学院

先生と生徒が一丸となり、学校総出で開催
部活動毎に担当プログラムを振り分け、試行錯誤しながら企画運営

主催：尼崎西ロータリークラブ、百合学院インターラクタクラブ

44

**さらに、少子高齢化が進む
地域では、新しいカタチの
イザ！カエルキャラバン！
の取り組みが始まっている**

45

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

防災キッズ 京都府京丹後市五箇地域

プラスアーツ公認の防災教育マスター指導の下、地元小学生が活躍

46

「教育ピラミッド」って知っていますか？

学習方法	学習定着率
講義	5%
読書	10%
視聴覚	20%
デモンストレーション	30%
グループ討論	50%
自ら体験する	75%
他の人に教える	90%

ラーニング・ピラミッド

47

**IZA!
KAERU
CARAVAN!**

企業との取組み事例 東京ガス

● 2007年から東京ガスの企業館で開催。11年間継続開催。

48

**IZA!
KAERU
CARAVANI**

企業との取組み事例 東京メトロ



● 2015年より綾瀬の車両基地で開催。今年で5年目。



49

**IZA!
KAERU
CARAVANI**

企業との取組み事例 東京急行電鉄



● 2011年から二子玉ライズで行政と連携開催。9年目。

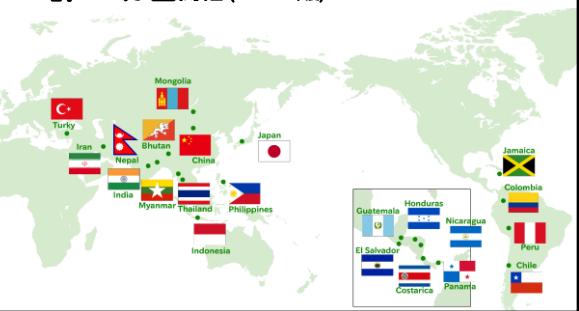


50

**IZA!
KAERU
CARAVANI**

海外での拡がり

計21カ国開催 (~2018年度)



51

**IZA!
KAERU
CARAVANI**

in ジョグジャカルタ（インドネシア）




52

IZA! カエルキャラバン！の海外展開
インドネシア・ジョグジャカルタ（2007年～）



**海外での展開のノウハウをすべて学んだインドネシア
キーワードは、「ローカライズ」**

53

IZA! カエルキャラバン！in ジョグジャカルタ

■背景

- 2006年5月に「**ジャワ中部地震**」発災、甚大な被害を受ける。
- 阪神・淡路大震災と同規模の6,000人を越える死者が発生。
- 死傷要因は、耐震補強のないレンガ造建築の普及とその**倒壊**。
- 震災後、**耐震技術の普及**、啓発に多数の海外の団体が参加。
- 耐震化**が進む地域もあるが、思うように進んでいないのが現状。
- 被害の大きかった地域として「カウマン地区」など密集住宅地が多く存在しており、**ハード対策だけではなく、防災教育の必要性**が現地でも認識され始めていた。



54

イザ！カエルキャラバン！in ジョグジャカルタ

■目的
2005年に神戸で開発された「イザ！カエルキャラバン！」のノウハウを生かし、ジョグジャカルタの地域性にあった独自の防災教育システムの開発を現地の大学機関、NGOと連携して行う。
打上げ花火的な一過性のものに終わらないよう配慮し、地域独自の継続可能で、発展的で拡張性のあるプログラムとする。

■事業のフロー

- 調査
- 編集・整理
- ツール開発
- 実施

ジョグジャカルタ地域住民の中の「ジャワ中部地震」被災体験者50人に直接ヒヤリングを行う。
収集したヒヤリング結果を整理し、ジョグジャカルタ固有の防災の教訓、知恵、技を抽出し、整理する。
抽出した教訓・技を子どもたちに伝えるために教育ツールを開発。地元のクリエイターに参加を要請する。
ジョグジャカルタの社会慣習にあつた展開方法を模索。様々な手法を実験し、効果的な方法を導きます。

55

イザ！カエルキャラバン！in ジョグジャカルタ

■運営組織体制(案) :

<p>日本チーム（支援チーム）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事務局： NPO法人プラス・アーツ (理事長 永田宏和) (副理事長 藤浩志) ●スーパーバイザー： 鳴海邦穂 (大阪大学名誉教授) ※都市計画分野でのインドネシア調査に多大な実績あり ●アドバイザー： JICA兵庫国際防災研修センター 	<p>ジョグジャカルタ（現地チーム）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事務局： ガジャマダ大学工学部建築学科 助教授 イカブトラ氏（主担当） 助教授 シタ氏 +建築学科学生 (イカブトラゼミ生を中心) ●パートナー： ガジャマダ大学医学部小児科 教授 スナティニ氏、他 十医学部小児科学生 ●NGO YGM
--	---

↔ パートナー シップ（協働作業）

56

2008年3月 プロジェクトスタート

●プログラムの担い手

**プラス・アーツ
+
ガジャマダ大学**

57

3月10日～15日に実施した被災者ヒヤリング・プレ調査の報告



被災者ヒヤリング調査の様子
※現地大学生が担当

58

3月10日～15日に実施した「イザ！カエルキャラバン！」デモの報告



かえっこパンクも小学生が担当
ショッピングコーナーは大人気
レジコーナーも同様に小学生が担当
オークションは地元小学校の先生が担当

59

3月10日～15日に実施した「イザ！カエルキャラバン！」デモの報告



毛布担架体験
持ち出し品暗記クイズ
バケツリレー
応急手当指導
紙食器づくり
安全な家のイメージの絵を描こう

60

それから半年後…

●プログラムの担い手

プラス・アーツ
↓
ガジャマダ大学
+
NGO YGM

61

■10月18日に実施された2回目の「イザ！カエルキャラバン！」の報告



62

■10月18日に実施された2回目の「イザ！カエルキャラバン！」の報告



63

さらに1年後…

●プログラムの担い手

プラス・アーツ
↓
ガジャマダ大学
↓
NGO YGM
+
小学校の先生の
コミュニティ

64

■第3回イザ！カエルキャラバン！に向けた指導者養成講座（2009年10月24日・25日）



65

■第3回「イザ！カエルキャラバン！」（2009年11月1日）キャラクターのリニューアル



66



67



68



69



70



71



72

■その後バットラン地区では地域主導で定期的に「BOKOMU」の研修を実施



地域内の4つのコミュニティが、
それぞれのカラーでユニフォーム
を作ってチームを形成！

73

IZA!
KAERU
CARAVANI

in カガヤン・デ・オロ、マニラ（フィリピン）



74



**MOVE
PHILIPPINES**

地元の大学生&デザイナーとの協働でオリジナルプログラムを開発
キーワードは、「クリエイティブ」「地産地消」

75

講演会の開催（2014年6月16日）対象：キャビトル大学の教員及び学生約25名
楽しく学ぶ防災イベント「イザ！カエルキャラバン！」の紹介



76

ワークショップ（2014年8月21日～23日、26日～28日）対象：キャビトル大学教員&学生25名
オリジナル防災教育プログラム開発ワークショップ①既存プログラム体験



77

ワークショップ（2014年8月21日～23日、26日～28日）対象：キャビトル大学教員&学生25名
オリジナル防災教育プログラム開発ワークショップ①新規プログラム開発



78



79



80



81



82



83



84



85



86



87



88



89



90

in ヤンゴン（ミャンマー）トライアル実施



in ヤンゴン（ミャンマー）その後の展開



91

92

+arts
Plus Arts NPOCITYNET
YOKOHAMA

jica

DRR EDUCATION CLUB, NEPAL (ネパール防災教育クラブ) プロジェクト



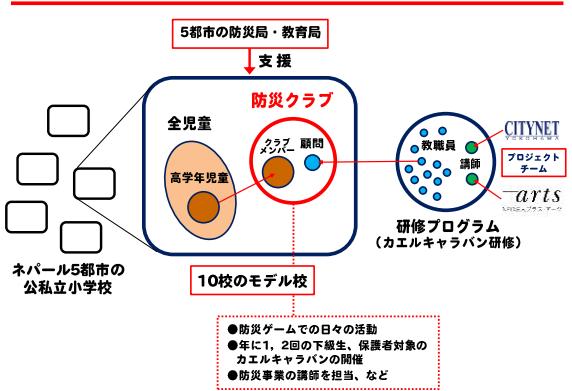
ヒントや答えは現地にある。デザインの力はすごい！
キーワードは、「人づくり、ツールづくり、拠点づくり」

モデル小学校の中に
防災教育クラブを
立ち上げ、育てる
プロジェクト

93

94

DRR EDUCATION CLUB（防災教育クラブ）のモデル・イメージ



カウンターパート/INSEC
との意見交換会

95

96



97

現地でのベース調査の結果

- 児童・生徒の保護者の多くは、大地震が発生するのは70～80年先なので、心配する必要はないと考えている。
- 地震は、神が怒った時に発生すると信じている。動物や鳥が激しく鳴き始めたときに起こり、人間の望ましくない行動によって発生したと考えられている。

防災教育の必要性を再認識

- 各学校の校長先生の防災教育に対する考え方はまちまちで、防災を重要課題だと考えていない校長先生もいる。
- 防災教育のスキルを磨いたからといって、すぐに学校の授業で防災教育を実践できるわけではない。
- 小学校の中で防災教育を持続可能な形にするには、毎週実施されている「クラブ活動」を活用すべき。「防災クラブ」を設立してみては？（※INSECからの提案）

各小学校に「防災クラブ」の設立をめざす

98

防災教材開発ワークショップ1 ローカライズバージョン

■会場：ヒマラヤホテル大会議室

■日程：2017年6月7日～9日

6月7日：レクチャー＆プログラム体験

6月8日：ローカライズ

6月9日：イベントに向けたリハーサル



100



101



102



103



104



105

**デモンストレーション
イザ！カエルキャラバン！**

**会場: Himalayan Glory Eng.
Secondary School, Bhaktapur**

開催日: 2017年6月10日

スケジュール : Time Table of

- 13:00-13:15 オープニングセレモニー
- 13:15-13:30 防災体操
- 13:30-15:00 防災体験プログラム
(10分/プログラム)
- 15:00-15:15 保護者コメント
- 15:15-15:20 クロージング
- 15:20-16:00 スタッフ振り返り

106



107



108



109



110



111

6月10日の「イザ！カエルキャラバン！」開催後の振り返りの会で、一人の先生から提案のあった、「DRR TEACHER CLUB」がfacebookグループとして立ち上がり、1期生、2期生の先生たちの各学校での取り組みが次々レポートされている。

最新の活動の様子は
facebookの
『DRR Teacher Club』の
ページをご覧ください！

112

防災教材開発ワークショップ1 新規開発バージョン

■会場：ヒマラヤホテル大会議室

■日程：2017年10月25日～27日

10月25日：課題発表とDRRプログラム・教材の体験
 10月26日：ゲーミフィケーションの講義およびゲームの体験
 10月27日：防災教材の制作・防災イベント（IKC）リハーサル

113



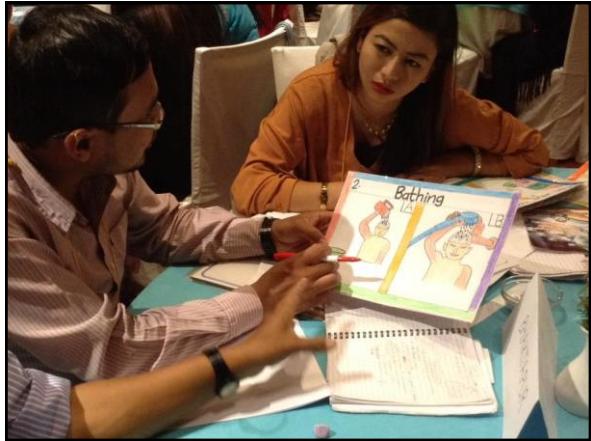
114



115



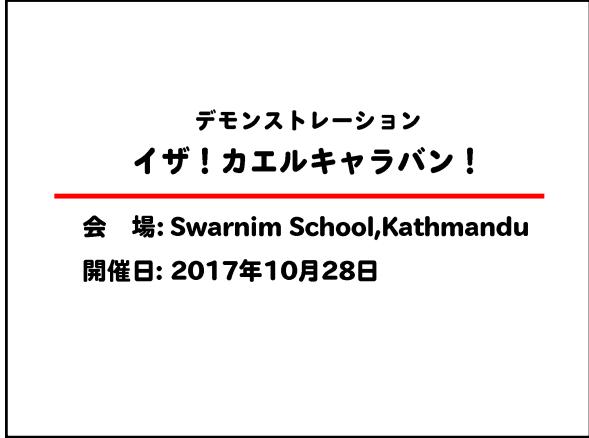
116



117



118



119



120



121

JICA草の根支援事業

「学校における防災をテーマとしたクラブ

活動の推進支援事業」

Phase2 2019年1月～2020年1月



「教職員を対象とした持続可能な防災教育人材育成
と教材開発に向けた研修」

Phase1 2017年1月～2018年1月 *事業終了



+arts
Plus Arts NPO

CITYNET
YOKOHAMA



122

活動スケジュール

1月	事業開始
2月	★1回目専門家派遣（2月） DRREクラブの年間活動計画の策定、 ブランディング方針の決定、ステイク ホルダーミーティング、防災教材のデ ザイン制作打合せ、など
7月	★2回目専門家派遣（7月） DRREクラブの設立セレモニー、DRRE クラブの視察、など
11月	★3回目専門家派遣（11月） DRREクラブのモニタリング
12月	事業終了

123

DRRクラブ活動の 活動計画づくり ワークショップ [2019年2月11日]

124



125

各学校ごとの DRRクラブ活動の 年間計画表 [2019年2月11日]

126

Annual DRR Calendar					
Month	Activity / Type	Location	Target Class	Target Audience	
Jestha May / June	- DRR Exercise (DRR) - First Aid - Paper Craft	- sports classes - drawing classes - DESE classes	(3-8) Classes	Students Teachers	
Bishakh June / July	- DRR Exercises - First Aid - Bed Sheet Stretching	- sports classes - Science classes	(3-8) Classes	Students Teachers	
Sambat July / August	- DRR Exercises (Continuation)	- Sports Classes - Assembly	(3-7) Classes	Students Teachers	
Bhadra August / Sept	- Emergency Kit Quiz Demonstration (of learned activities)	- on the occasion of Children's Day (Sports Day)	(5/6/7) Classes	Students Teachers	
Ashad Sept / Oct	- Picture Story - Emergency Kit Quiz Demonstration (Cultural form)	- DRR school Club Festival (1 day before cultural program) - DESE - DRR School Club Festival (Cultural Program)	(5/6/7) Classes	Students Parents Selected group	
Kartik Oct / Nov	- Earthquake Awareness Gauri - Demonstration (Drawings / Paper Craft)	- Midas Classes - Art Exhibition	(2 to 8) Classes	Students Parents Teachers	
Mangsir Nov / Dec	- DRR School Club	- Meeting	Faculties	Students	

127

Annual DRR Calendar					
Month	Activity	Method	Target class	Target Audience	
Jestha	Emergency Kit	Hall	Class 1	Class 4 to 8	
May - June	Quiz	Hall	Class 1 to 3	and Parents	
Asadh	Snake and Ladder	Class	Class 4	Class 3, 5, 6 and teacher	
June - July	Paper Craft	Hall	Class 8	class 1 to 7	
Bhadra	Shuffle game	Hall	class 6	class 3, 4, 5, 7 8 and Parents	
Aug - Sep	Picture Story	Hall	class 1 to 2	class 3 to 8 with parents	
Sep - Oct	Disaster Life Cycle	Social class	Class 7	class 4 to 8 With Local Person	
Oct - Nov	Mangsir First Aid	Health class	Class 5	class 1 to 8 with	

128

Annual Disaster Risk Reduction (DRR) Calendar 2075					
Month	Activities / Operation Methods	Location	Target class	Target audience	
Jestha (June)	- Emergency Kit Quiz - Bed Sheet Stretching	(Morning Camp) Ground	4-6	7-10 class with all teachers	
Geshain (July)	- Bed sheet stretch (Environment)	Rooms V and VI			
Bhadra (August)	- Life Skills Game (Sports)	Rooms V and VI			
Ashad (September)	- Disaster Awareness (Sports)	Rooms V and VI			
Kartik (October)	- Snake and ladder (Sports)	Rooms V and VI			
Mangsir (November)	- Picture Story (Sports - I)	Rooms V and VI			
Dipavali (December)	- Prabhat Secondary School, Kathmandu				

Annual DRR Calendar					
Month	Activity	Type	Session	Target class	Target audience
Jestha	DRR Exercise	DRR	Day	4-6	7-10 class
Asadh	DRR Exercise	DRR	Day	4-6	7-10 class
Bhadra	Ladders & Snakes	DRR	Day	4-6	7-10 class
Kartik	Ladders & Snakes	DRR	Day	4-6	7-10 class
Mangsir	First Aid	DRR	Day	4-6	7-10 class with all teachers
Dipavali	First Aid	DRR	Day	4-6	7-10 class with all teachers

129

SHREE BHAGYODAYA + GANESH B.S. Annual Plan for DRR Programmes					
Month	Activity	Type	Target class	Target audience	
March - April	DRR Exercise	DRR	Day	4-6	7-10 class
May - June	Emergency Kit Quiz	DRR	Day	4-6	7-10 class
July - August	Earthquake Awareness Program	DRR	Day	5 and 6	7-10 class with preventive teacher
September	Bed Sheet Stretching	DRR	Day	4-6	7-10 class with all teachers
October	Bed Sheet Stretching	DRR	Day	4-6	7-10 class with all teachers
November	First Aid	DRR	Day	4-6	7-10 class with all teachers and parents
December	First Aid	DRR	Day	4-6	7-10 class with all teachers and parents

130

防災教育クラブの シンボルキャラクターを 考えるワークショップ &デザイン制作 [2019年2月12日~]



131

16



一角サイ

12



レッサーパンダ



カラス

133

134

シンボルマーク
は日本からの
プレゼント！



カエルキャラバン！
MESSAGE FROM 1995 AT KOBE



レッドベア サバイバル キャンプ



寄藤 文平



Bo-ssi JAPANDA Project



135



136

防災教育クラブに導入された防災プログラム

●アクティビティ系 ●教材系

- ① Disaster Life Cycleゲーム
- ② 応急手当（骨折の手当ての方法）
- ③ 間違い紙芝居※火災編
- ④ シャッフルゲーム
- ⑤ ベッドスーツを使ったけが人搬送訓練
- ⑥ 防災グッズ暗記クイズ
- ⑦ 紙食器づくり
- ⑧ Snake and Ladder ゲーム
- ⑨ Earthquake Awareness ゲーム
- ⑩ 防災体操

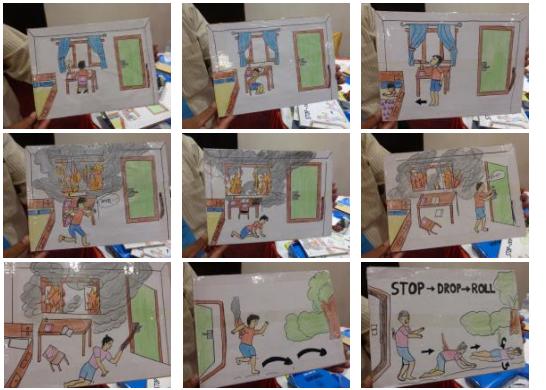
137



現地のデザイン事務所による
防災教材の制作（デジタル化）

138

防災教育クラブ防災教材③間違い紙芝居※火災編



139

防災教育クラブ防災教材③間違い紙芝居※火災編



140

防災教育クラブ防災教材⑨Earthquake Awareness ゲーム



141

防災教育クラブ防災教材⑨Earthquake Awareness ゲーム



142

防災教育クラブ防災教材⑧Snake and Ladderゲーム



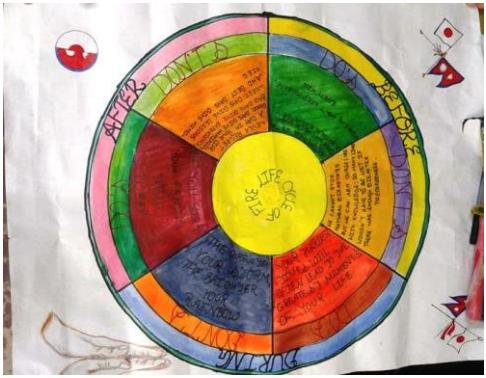
143

防災教育クラブ防災教材⑧Snake and Ladderゲーム



144

防災教育クラブ防災教材①Disaster Life Cycleゲーム



145

防災教育クラブ防災教材①Disaster Life Cycleゲーム



146

防災教育クラブ防災教材⑩防災体操ネパールバージョン



147

防災教育クラブ防災教材⑦紙食器づくり⑥防災グッズ暗記クイズ

防災教育クラブ防災プログラム
⑦紙食器づくり

防災教育クラブ防災教材
⑥防災グッズ暗記クイズ



148

防災教育クラブプログラムマニュアルの制作



149

防災教育クラブプログラムマニュアルの制作



150



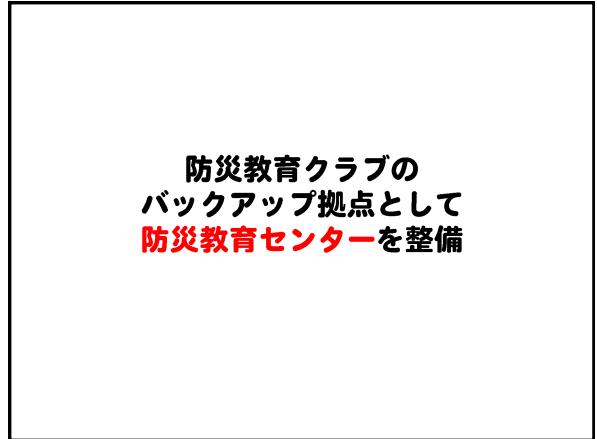
151



152



153



154



155



156



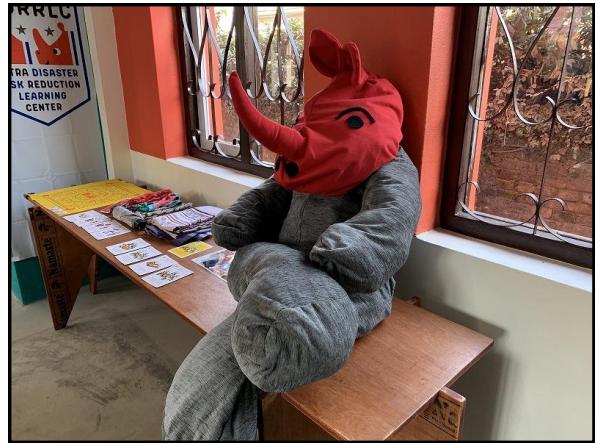
157



158



159



160



161



162



163



164



165



166



167



168



169

防災教育クラブの顧問の先生たちとのZOOMミーティング

新型コロナウイルスの影響で、ネパール国内はロックダウンし、その影響で学校も休校中。防災教育クラブの顧問を務める先生たちの自宅とつないで、ZOOMミーティングを実施。25名の先生たちが参加。

170

DRREC NEPAL 防災教育クラブネパールの第3フェーズのプロジェクト目標

- 第2フェーズの草の根支援型のモデル校をベースに、その近隣校に防災教育クラブ活動を拡大普及させる。
- 防災教育クラブを核とした地域のコミュニティー防災のモデルが形成される。

DRREC NEPAL

171

MDRRRLC 防災教育センター (MDRRRLC) で今後展開する予定のプログラム案①

対象都市5都市の教員・児童の展示見学+教材体験のツアー

172



173

MDRRRLC 防災教育センター (MDRRRLC) で今後展開する予定のプログラム案②

新しく防災教育クラブを設立する小学校の教員を対象としたTOTトレーニングの実施

174



175



176

MDRRRLC
MITRA UNEP
MEDIUM DENSITY
RISK REDUCTION
LEARNING
CENTER

防災教育センター（MDRRRLC）で
今後展開する予定のプログラム案①

**新たに防災教育クラブに導入する
ゲームなどの防災教材開発の
ワークショップの実施**

※第3フェーズでは、「建物の耐震補強プログラム」と「心のケアプログラム」を開発予定

177



178



179

With コロナ プロジェクト

TRDI
財団法人
台湾設計研究院

**NPO法人
プラス・アーツ**

オンラインによる、クリエイティブな
防災教育プログラム開発ワークショップ
イザ！カエルキャラバン！台湾バージョンプロジェクト

コロナ禍でも「クリエイティブ」の力は絶大だ！

180



181



182



183



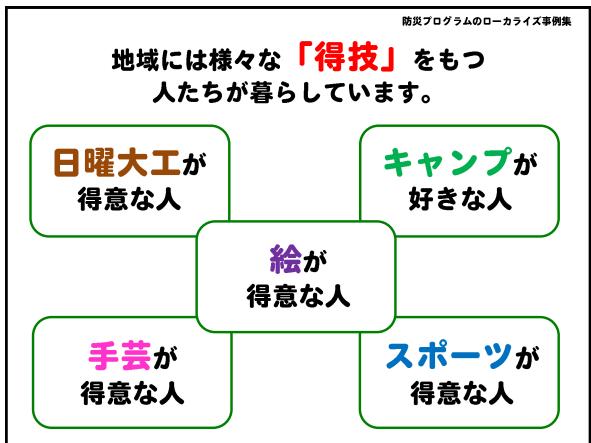
184



185



186



187

防災プログラムのローカライズ事例集

そんな「得技」をもつ人たちの手をお借りして、各地域の地形や歴史などから作られた地域ならではのプログラムがたくさん生み出されています。

188



189



190



191



192

01-5 搬送訓練用人形の作成

防災プログラムのローカライズ事例集
静岡県浜松市

NPO法人大工村のオリジナルカエル人形
ストライプ柄のオシャレな
カエルになりました！

193

02-1 搬送訓練用の担架に代わる道具の選定

防災プログラムのローカライズ事例集
インドネシア
フィリピン

毛布で担架タイムトライアルで使用する「担架」に代わる道具の選定に関して、各国（インドネシア、フィリピン）でその国の生活文化に合わせた日用品が選ばれている。

194

02-2 搬送訓練用の担架に代わる道具の選定

防災プログラムのローカライズ事例集
インドネシア
フィリピン

フィリピンでは各家庭で愛用されている伝統的な敷物「バニック」を活用

インドネシアでは男性向けの伝統的な巻きスカート「サロン」と竹で簡易担架を作成

195

03-1 ストラックアウト型 水消火器での的当てゲーム

防災プログラムのローカライズ事例集
宮崎県宮崎市

人気プログラム・ストラックアウト型の的当てゲームを地域の職人や日曜大工得意な方などが作った事例。

【オリジナル】
1年目
【地元の方が開発したもの】
2年目で更に進化！

196

03-2 ストラックアウト型 水消火器での的当てゲーム

防災プログラムのローカライズ事例集
東京都・亀沢

197

03-3 ブックエンド型 水消火器での的当てゲーム

防災プログラムのローカライズ事例集
神奈川県湯河原町

消火器訓練で使用する簡易的。
ストラックアウト型の的に比べて運搬が容易で簡単に制作ができるのが特徴。様々な地域でオリジナル的が開発されている。

【オリジナル】

198

03-4 水消火器でのてゲーム

その他
防災プログラムのローカライズ事例集
インドネシア

インドネシアで開発された的。フライパンと赤く塗ったサッカーボールをバケツに載せただけというシンプルな仕組み。アイデアを出し合い、地域の資源を利用して作成した事例。

【オリジナル】

→

199

04 対決！バケツリレー

防災プログラムのローカライズ事例集
インドネシア ガテマラ モンゴル

バケツリレーの訓練で使用されるツールの開発事例。オリジナルはバケツに溜めるスタイルだが、水を勢いよくかけるための目的で制作された。

【地元の方が開発したもの】

→

200

05-1 食器

防災プログラムのローカライズ事例集
インドネシア

オリジナル
新聞紙で紙食器づくり（日本）

→

バナナの葉で食器づくり（インドネシア）

201

05-2 食器

防災プログラムのローカライズ事例集
タイ

タイでもインドネシア同様、バナナの葉を用いた食器づくりプログラムを導入している

202

06 人形劇

防災プログラムのローカライズ事例集
日本各地

【オリジナル】

→

独自の演出方法（東京都多摩市）

→

新たな台本を作成（新潟、宮崎 etc）

→

ナレーションの得意な方が担当（神奈川県湯河原市）

203

07-1 防災教育カードゲーム「シャッフル」

防災プログラムのローカライズ事例集
日本 ※オリジナル

204

防災プログラムのローカライズ事例集

07-2 防災教育カードゲーム「シャッフル」

日本→タイ

タイではさらにローカライズが進み、イラストもタイのデザイナーがオリジナルのイラストに変更。

205

防災プログラムのローカライズ事例集

07-3 防災教育カードゲーム「シャッフル」

日本→タイ→フィリピン

日本とタイをお手本にフィリピン版シャッフルを開発

206

防災プログラムのローカライズ事例集

08-1 独自に開発されたプログラム

日本各地

新聞紙でスリッパづくり
(静岡県浜松市)

命をまもるワークショップ
(愛知県半田市)

207

防災プログラムのローカライズ事例集

08-2 独自に開発されたプログラム

日本、グアテマラ

視覚障害者を避難させる
プログラム (グアテマラ)

視覚障害者体験
(東京都清瀬市)

208

防災プログラムのローカライズ事例集

08-3 独自に開発されたプログラム

インドネシア

水で満らした麻袋を使った消火訓練

災害時を想定した電話での連報訓練

土砂災害の仕組みを学ぶプログラム

209

防災プログラムのローカライズ事例集

09 キャラクター (シンボルマーク)

インドネシア

地域独自のキャラクターの例。
その地域で愛されている動物を採用することで、より愛着が湧き、継続開催にもつながりやすい。

カエルからカンシェル(子鹿)へ

210

防災イベント

**レッドベア
サバイバル
SURVIVAL CAMP
サバイバル**

防災訓練
プログラム + キャンプ系
サバイバル
プログラム

災害時に必要なことは、
ほぼキャンプで学べる。

211

防災イベント

**防災 × スポーツ
防リーグ**

スポーツで育もう防災力

212

防災イベント

**防災博士
の挑戦状**

「防災」×「謎解き」
児童劇団KIOとコラボした
演劇版防災体験プログラム

挑戦状
博士の挑戦状
11/28, 29
OVAL THEATER

213

防災イベント

BOSAI工室 身の回りの物で作る防災グッズの工作コーナー^{「カエルキャラバン」や防災イベントで展開中！}

つくって
まもろう
身の回りのもので作る防災グッズの工作コーナー^{「カエルキャラバン」や防災イベントで展開中！}

新規でポンチョ
ダンボールと
新聞紙でスリッパ

214

防災工作本の出版

学研より、新刊「防災工作」出版！（税込4,620円）

215

防災啓発ツール：教材（カードゲーム）

防災カードゲーム『なまづの学校』 防災ボードゲーム『GURAGURA TOWN』
防災カードゲーム『みんなで遊んでたすかるティト』 防災カードゲーム『シャッフル』

216

防災ラーニングセンターの企画・監修

防災教育センター（展示＋ワークショップ）の企画・監修



神戸市危機管理室



KABALAKA GALLERY
(フィリピン・イロイロ市)

217

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



2017年1月 展示室オープン

218

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



展示室レイアウト

219

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



過去にフィリピン・イロイロ市を襲った様々な災害の説明

220

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



フィリピン・イロイロ市のハザードマップ展示・災害の歴史の説明

221

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



ラーニングゾーン；防災教材の体験、紙食器の紹介

222

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



火事・地震・津波・台風・洪水に対する災害対策、備えについて説明

223

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



障害者のためのカバラカスカーフの使い方説明。
上図写真内の本は、点字による説明。

224

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



72時間サバイバルキットの紹介

225

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



カバラカスカーフを用いた応急手当（止血、骨折）のデモンストレーション

226

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



(上) カバラカキャンプの説明
(右) 小学校ポスター・コンテスト入賞作品の展示

227

フィリピン・イロイロ市防災教育センター
カバラカギャラリー（ジョンB.ラクソン財団海事大学内）



約20名の大学生・ボランティアによる運営、解説

228



229



230



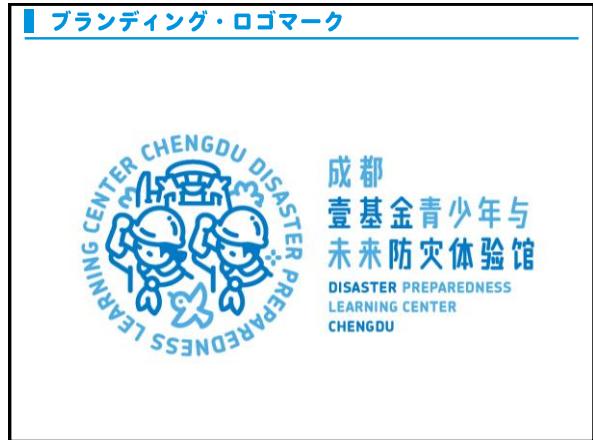
231



232



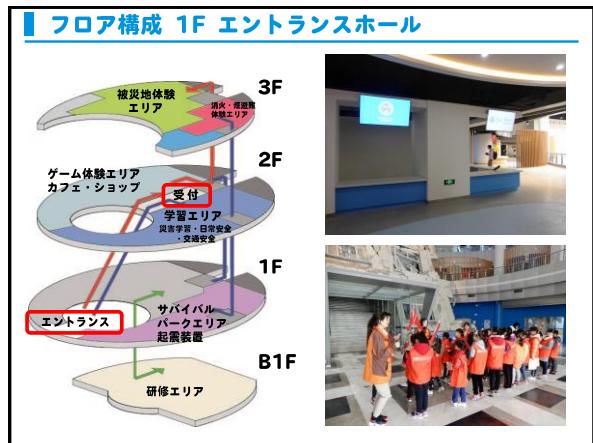
233



234



235



236



237



238



239



240



241



242



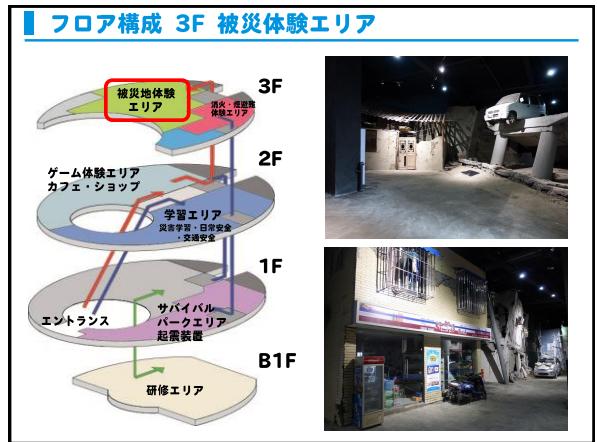
243



244



245



246



247



248



249



250



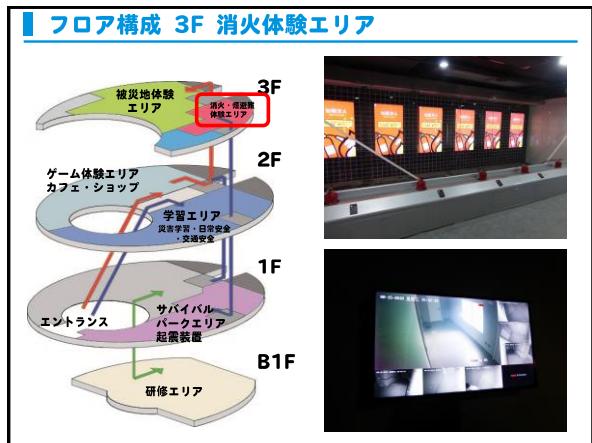
251



252



253



254



255



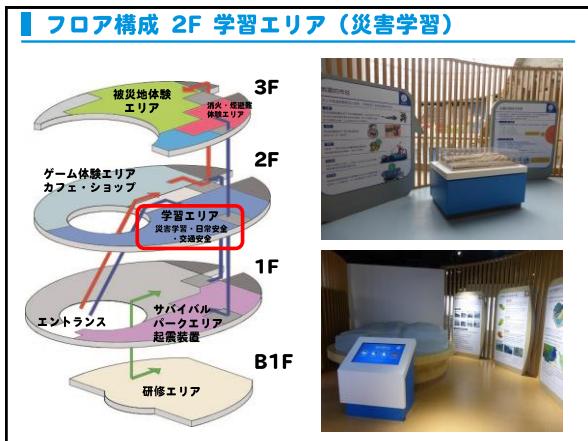
256



257



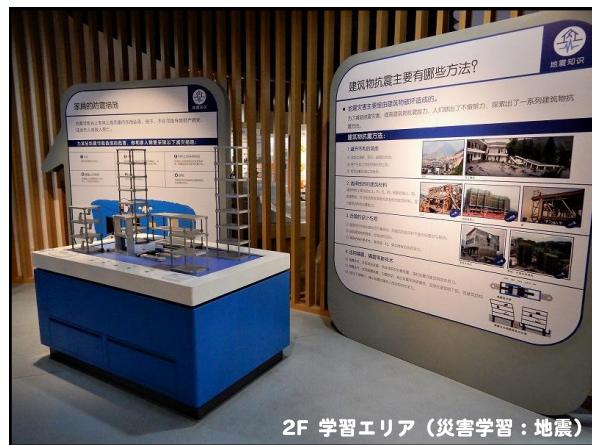
258



259



260



261



262



263



264



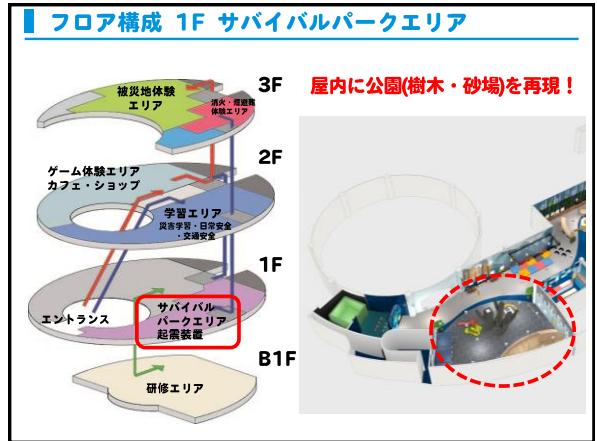
265



266



267



268



269



270



271



272



273



274



275



276

●ハンズオンプログラム例⑤土のう積み体験



277



278

●ハンズオンプログラム例⑥段ボールでスツールづくり



279



●ハンズオンプログラム例⑨紙食器づくり



280

●ハンズオンプログラム例⑩ゴミ袋でポンチョづくり



281



282

スタッフ研修ワークショップ① レクチャー&体験 2017年6月



283

スタッフ研修ワークショップ① ローカライズWS 2017年6月



284

スタッフ研修ワークショップ① ローカライズWS 2017年6月



285

スタッフ研修ワークショップ① イベント開催 2017年6月



286

スタッフ研修ワークショップ② レクチャー&体験 2017年11月



287

スタッフ研修ワークショップ② オリジナル教材開発 2017年11月



288



289



290



291



292



293



294

■プレオープンイベント「イザ！カエルキャラバン！」の開催 2018年5月



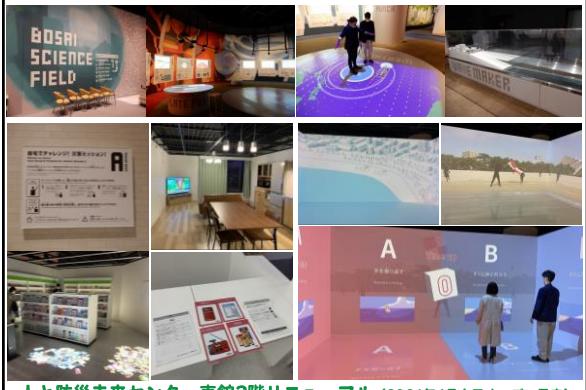
295

■プレオープンイベント「イザ！カエルキャラバン！」の開催 2018年5月



296

防災ミュージアムの企画・監修 防災体験学習施設・防災展示施設の企画監修



人と防災未来センター東館3階リニューアル（2021年4月末日オープン予定）

297